令和元年度日本学生氷上競技選手権大会関東地区予選競技会

実　施　要　項

１、主　催：（一社）日本学生氷上競技連盟

２、後　援：（公財）東京都アイスホッケー連盟

３、主　管：（一社）日本学生氷上競技連盟

３、日　時：令和元年１０月４日～１０月３０日

４、会　場：東京都東大和市桜ケ丘　東大和スケートセンター

５、参加校： 神奈川大学、駒澤大学、東海大学、上智大学、立教大学、以上５校

　　※ファーストディビジョン出場校数は２校、セカンドディビジョン出場校は1校

６、競技日程　　　　　　　　　　　　　　 　 　　 対戦校 　　　　 　　 当番校

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ①10/4 | (金) | 21：30～23:30 |  | 対 |  |  |
| ②10/11 | (金) | 21：30～23:30 |  | 対 |  |  |
| ③10/18 | (金) | 21：30～23:30 |  | 対 |  |  |
| ④10/25 | (金) | 21：30～23:30 |  | 対 |  |  |
| ⑤10/30 | (水) | 23：15～25:15 |  | 対 |  |  |

※　表記時間は練習開始時間　練習パックは各大学にて用意

　　 ※　オフィシャルは10名（学連競技委員を含む）

７、競技方法

1. 上記５校によるトーナメント戦により関東A、関東B、関東Cを決定する。
2. 試合は正味１５分×３ピリオドで行う。インターバルは、1,2ピリオド間5分、2,3

ピリオド間１０分(製氷)とする。タイムアウトのルールは適用しない。

1. 練習時間は7分間。練習後直ちに試合を開始する。
2. ホームチームは試合前のパックトスにて決定する。
3. 第３ピリオド終了時点において同点の場合、各チーム代表者１名によるサドンデス方式の「ペナルティー・ショット・シュートアウト」(PSS)を行う。同じ選手が何回続けてショットしても良い。試合終了時刻までに勝敗が決しない場合は、リンク外でのパックトスを行い、勝敗を決定する。
4. 主管連盟の定めるローカルルール以外は、国際競技規則及び同スポーツ規定による。本大会は日本学生氷上競技選手権大会出場校決定の予選会として限定された時間内での決着が必要となり、状況により競技方法の変更の可能性がある。
5. 登録された監督・コーチ等が試合開始時にベンチ入りしていない場合は、試合放棄と見なし、当該試合は没収され、１５対０で当該チームを敗者とする。
6. ベンチ入りする選手は、ゴールキーパー最小１名、最大２名。プレイヤー最小１０名、最大２０名としゴールキーパー１名を含み総勢１１名未満のチームは出場資格を持たない。

９、その他

1. オールメンバー表は練習開始３０分前に本部に提出すること。
2. 開会式および閉会式は省略する。なお、当該競技会の結果等の発表は、

「令和元年度インカレ関東地区予選競技会報告」（後日配布）による。

1. 今大会のAグループ勝者を関東A、Bグループ勝者を関東B、Cグループ勝者を関東Cとする。関東A、関東Bはファーストディビジョン、関東Cはセカンドディビジョンへの出場権を獲得する。
2. インカレ出場権を獲得した3校の抽選については、９月２２日の秋季代表委員会にて決定する。なお、予選会参加の5チームの抽選も９月２２日に行う。